

東日本大震災・福島原発事故の教訓をポストMDGs・SDGsの目標へ 災害の世紀・21世紀を生きる知恵

2014
16 May 2014
UNU Center

Norichika Kanie

Associate Professor, Tokyo Institute of Technology
Senior Research Fellow, UNU-IAS)

1

持続可能な開発目標 (SDGs) とは？

MDGs = 現代世界の開発の課題を緩和するため (貧困)

SDGs = MDGs + 時間

MDGsの課題緩和をしながら
将来にわたって緩和する / 悪化させない
ための目標

3次元から4次元へ

2

ベースとしての ミレニアム開発目標 (MDGs)

3

ミレニアム開発目標(MDGs) - 2015年の国際開発目標 -

目標と主なターゲット

- | | |
|--|--|
|  <p>目標1: 極度の貧困と飢餓の撲滅</p> <ul style="list-style-type: none"> 1日1.25ドル未満で生活する人口の割合を半減させる 飢餓に苦しむ人口の割合を半減させる |  <p>目標5: 妊産婦の健康の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> 妊産婦の死亡率を4分の1に削減する |
|  <p>目標2: 初等教育の完全普及の達成</p> <ul style="list-style-type: none"> すべての子どもが男女の区別なく初等教育の全課程を修了できるようにする |  <p>目標6: HIV/エイズ、マラリア、その他の疾病の蔓延の防止</p> <ul style="list-style-type: none"> HIV/エイズの蔓延を阻止し、その後減少させる |
|  <p>目標3: ジェンダー平等推進と女性の地位向上</p> <ul style="list-style-type: none"> すべての教育レベルにおける男女格差を解消する |  <p>目標7: 環境の持続可能性確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全な飲料水と衛生施設を利用できない人口の割合を半減させる |
|  <p>目標4: 乳幼児死亡率の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> 5歳未満児の死亡率を3分の1に削減する |  <p>目標8: 開発のためのグローバルなパートナーシップの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間部門と協力し、情報・通信分野の新技術による利益が得られるようにする |

*ロゴは「特定非営利活動法人「ほっとけない」世界のますし」が作成したもの。

外務省ホームページより

Post MDGs= Remaining Progress in Development Agenda

目標	アフリカ					アジア					オセアニア	ラテンアメリカ	中東アジア	EU	
	北	中	南	東	西	東	南	西	北						
目標1: 貧困の撲滅と雇用の促進															
極度の貧困削減	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高
生産的かつ適切な雇用	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高
極度の貧困削減	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高
目標2: 初等教育の完全普及の達成															
初等教育の完全普及	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高
目標3: ジェンダー平等推進と女性の地位向上															
初等教育における女性の就学率	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高
女性賃金労働者の割合	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高
国境を越える女性労働者の割合	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高
目標4: 乳幼児死亡率の削減															
5歳以下児死亡率	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高
目標5: 妊産婦の健康の改善															
妊産婦死亡率	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高
リプロダクティブヘルスへのアクセス	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高
目標6: HIV/AIDS、マalaria、その他の疾病のまん延の防止															
HIV/AIDSまん延防止	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高
マalariaまん延防止	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高
目標7: 環境の持続可能性確保															
世界の資源の不足	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高
再生可能エネルギー	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高
スラム居住者の生活改善	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高
目標8: 開発のためのグローバルパートナーシップの推進															
インターネット利用者	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高	低	中	高	高	高

● 情報源: FAO, IPU, ILO, ITU, UNAIDS, UNESCO, UN-HABITAT, UNICEF, 国連人口部, 世銀, WHO, 世界開発指標, 2012年6月現在のデータ及び推計
 ● 補注: 国連経済社会局統計部
 (注) 内訳は、2015年の目標達成に向けた進捗の進捗を示したもので、各地域の状況の良し悪しと相違がある場合があり、必ずしも各地域の状況自体を示したものではありません。
 ■ 目標達成済み、または、2015年までの目標達成が見込まれる。 ■ 進捗なし、または、悪化。
 ■ 現状のままでは2015年には目標達成不可。 □ データが不十分。

外務省ホームページより⁵

主たるMDGsの評価

評価された点	改善すべき点
内容: ● 貧困レベル等の改善、開発援助の増進、多様なステークホルダーの参加促進 (UNGA 2011a; UNDP 2011) 目標設定: ● セクター間のリンケージ (Vandermoortele 2011) ● 明確で包括的な目標設定 制度のあり方: ● 効果的な実践を確保するための制度の存在 ● 結果ベースのマネジメント方法 (Result-based management) の定着化 資金確保: ● ODAの増加、途上国で貧困撲滅などに関する政策の優先順位を上げた (Moss 2010; Pollard et al. 2010; Manning 2010; Verdermoortele 2011)	● 各MDG目標における具体性と包括性欠如によりいくつかのMDGsは達成できず ⇒ 実効性の強化 が必要 ● MDGsは “One size fits all” 型 ⇒ 各国や各目標の達成度における「ギャップ」が存在 (Verdenmoortele 2011) ⇒ 重要課題も含めた ユニバーサルな目標設定 と (国・地域・地方等) 個別目標 ● MDGs達成後の目標、課題間のリンケージが欠如 ⇒ その後の ロードマップ が見えない ⇒ 中間目標 (intermediate) 目標を定め、目標達成の基準を明確化 (Poku et al. 2011; Moss 2010; Verdenmoortele 2011; Guardian 2010; Koehler et al, 2012).

6

しかし、いまや・・・

MDGsの課題は地球環境問題と負の連鎖

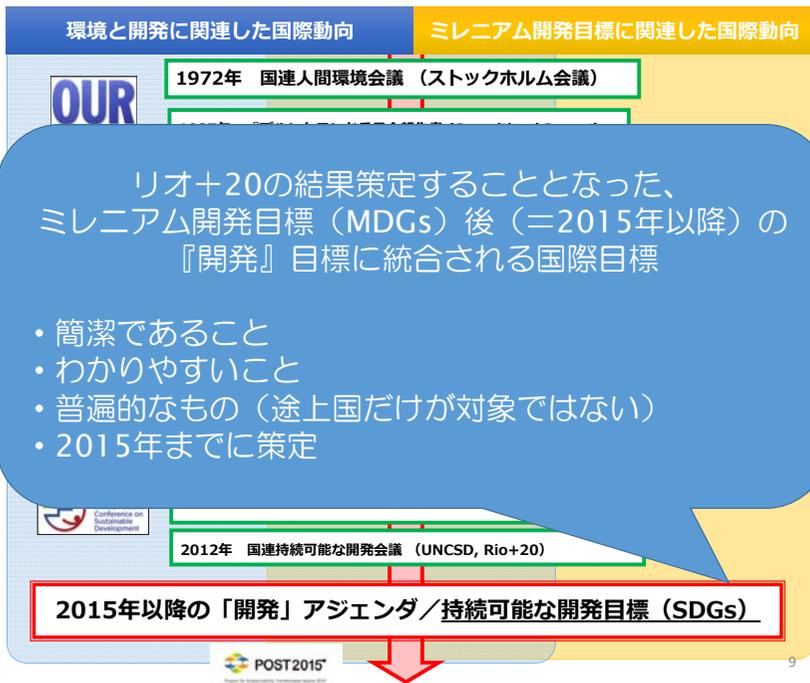
- 貧困回避のための都市人口の集中による都市環境の悪化・ヒートアイランド現象の助長
- 養殖 (食糧確保) のためのマングローブ伐採による低海抜地域の脆弱性増大
- 海面上昇の食糧生産や都市インフラへの影響 (バングラデシュやインドネシア等)
- 気温上昇のサブサハラ・アフリカへの影響 (全球2°C ⇒ サブサハラ3°C) による食糧、水、衛生等への影響

7

ミレニアム開発目標 (MDGs) から持続可能な開発目標 (SDGs) へ

SDGs=MDGs+時間

8

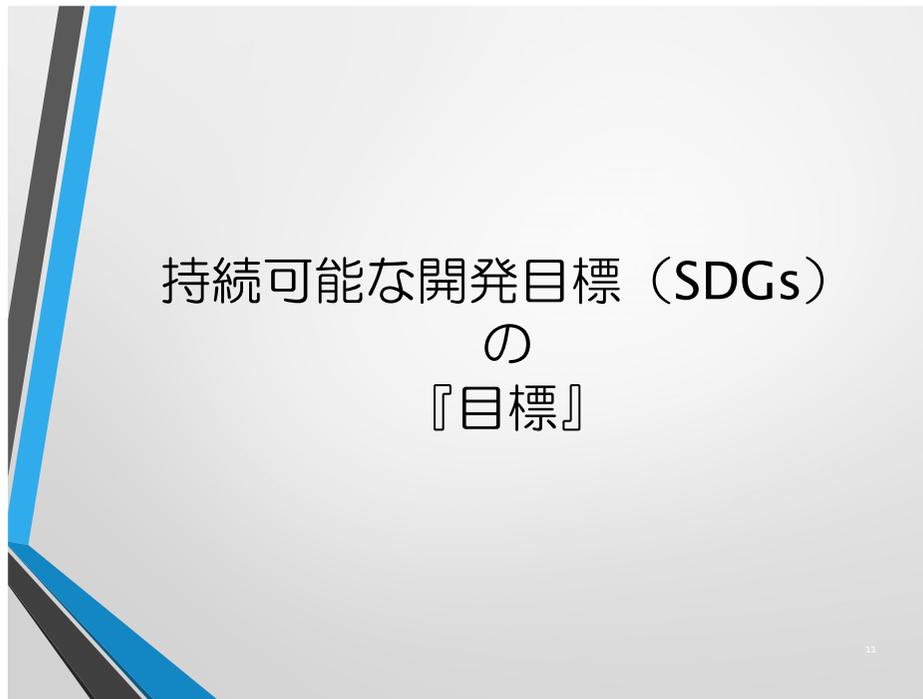


リオ+20の結果策定することとなった、ミレニアム開発目標（MDGs）後（=2015年以降）の『開発』目標に統合される国際目標

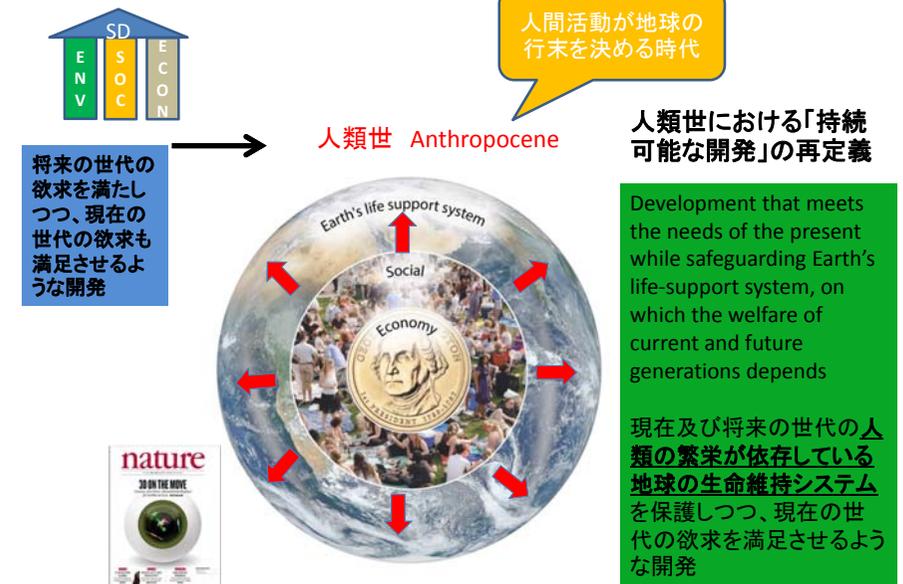
- 簡潔であること
- わかりやすいこと
- 普遍的なもの（途上国だけが対象ではない）
- 2015年までに策定

リオ+20成果文書“The Future We Want”におけるSDGsへの言及

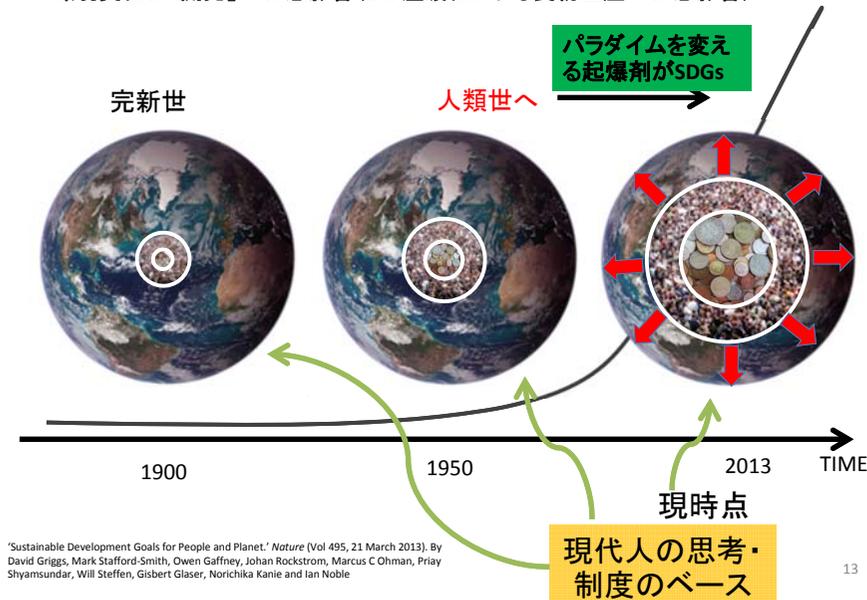
Para	Substance and Principles	Process
245	MDGsは、特異的な開発利得の達成に焦点を当てて有用なツール	
246	2015年以降の国連開発アジェンダと整合的であると同時に同アジェンダへ統合 国連システム全体における持続可能な開発の実施及び主権化の原動力の役割を果たすべき	
247	すべての国々にとって行動指向で、簡潔で伝達しやすく、限られた数で、向上心があり、グローバルな性質で、普遍的に適用可能なものであるべき	各国政府は、適宜、関連する全てのステークホルダーを積極的に関与させながら、実施を先導
248		全てのステークホルダーへ開かれたSDGsに関する包括的且つ透明な政府間交渉プロセスの立ち上げに合意：オープンな作業部会は加盟諸国から指名される30名の専門家で構成される：同部会は第68回国連総会（2013年）の会合へ、SDGsの提案を盛り込んだ報告書を提出
249		作業の進捗に関する報告書は定期的に、国連総会向けに作成
250	様々な国別の状況、能力及び開発レベルを考慮に入れつつ、評価され、ターゲットと指標を設ける必要	
251	持続可能な開発に関して世界的な、統合型の、科学的根拠に基づく情報が必要とされていると認識：特に開発途上国向けに、資金源の動員と能力開発をコミット	



「持続可能な開発目標」で目指す「持続可能性」とは？



開発と環境の課題解決への2つの悪影響
 「開発」の環境変化への悪影響 (i.e. 工業化による温暖化、森林伐採への悪影響)
 環境変化の「開発」への悪影響 (i.e. 温暖化による食物生産への悪影響)



持続可能な開発目標 (SDGs) の役割は？

POST2015 (環境総合推進費S-11プロジェクト) の考え

SDGs=MDGs+時間

SDGsの役割

- 発展のために必要な条件を保つ
- 発展のための阻害要因を排除する

そのために...

1. 地球環境 (前提条件) を悪化させない
2. 災害・戦争等発展の急な阻害要因を避ける / 回復力を確保する
3. 資源を確保する

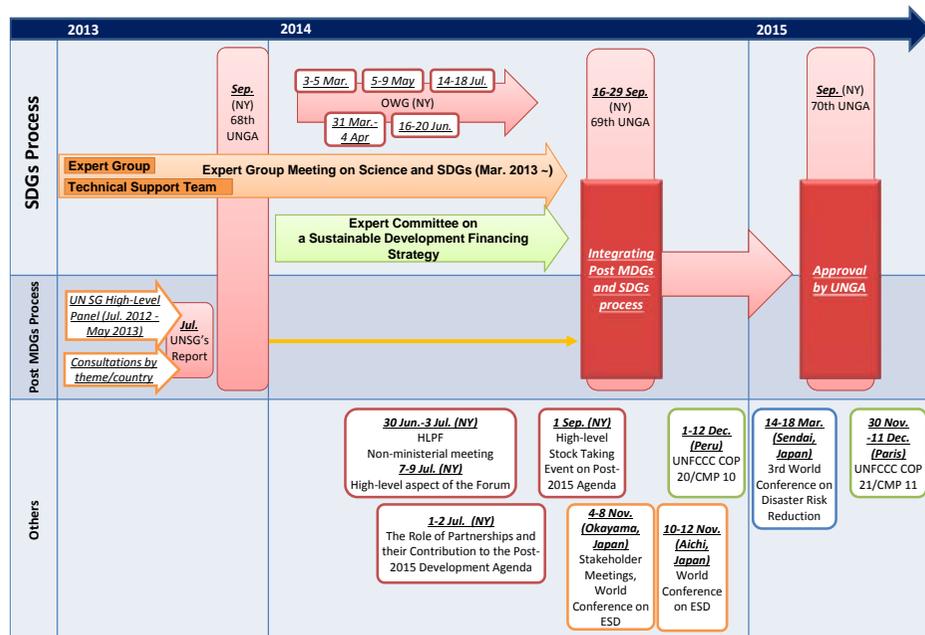
二途上国対象 (MDGs) → すべての国対象へ

発展のために必要な条件を保つ
 発展のための阻害要因を排除する



- 多くは物理的条件よりも配分の問題
- レジリエント (resilient) な仕組みを作る
- 今までの条約—議定書とは異なるアプローチで課題に対峙する (気候変動、生物多様性など)

SDGs / Post MDGs Process (as of 20 February 2014)



New York Workshop on Governance “of” and “for” SDGs (1Feb)

- 約20人ずつの研究者と実務家（国連関係者、交渉担当者（含OWG議長）、NGOなど）による集中討議
- 重層的目標
 - システム変化にかかる課題をマクロ目標に
 - ターゲットは地球規模、地域レベル、国レベルで選択可能なリス
トに（マクロ目標とリンク）
- ガバナンス
 - 異なる解釈【ガバメント／法の支配／ステークホルダーの参加／プロセス】→整理の必要性
 - 単独目標のみのアプローチは不十分
 - ガバナンス目標を作るのであれば、国レベルのみでなく国連レベルのガバナンスも扱う必要あり
 - 既存レジームとSDGとのリンクを構築、住み分けする重要性



- Resilience is an important element of sustainability governance
 - Learning from the experience from East Japan Earthquake, Tsunami and Fukushima Nuclear disaster
- Trans-disciplinary research and education are important element for realizing sustainable development (natural, social science working with stakeholders)
 - Future Earth considers SDGs as an exemplary case
 - Future Earth may plan important role in the process of SDG implementation after 2015
- SDGs are already happening
 - i.e. Climate adaptation finance
 - How to institutionalize them from global to local levels of governance - governance challenge



震災の教訓からSDGへ

- レジリエントな制度設計：自律分散型のシステム構築
 - エネルギー意思決定
 - 災害リスク管理における地域社会の役割と官民連携（世界銀行『大規模災害から学ぶ：東日本大震災からの教訓』2012年）
 - 中央－地方関係のバランス（例：金融システム安定化、復興政策の調整などは政府の役割）
- Effective Governance (ガバナンスの能力構築)
...組織・法制度の整備が迅速な復旧を促す

目標(Goals) - ターゲット - 指標(Indicators)の関係
と
普遍性(グローバル) - 多様性(個別性)
の関係

